

原水協活動 FAX News

発行: 原水爆禁止日本協議会

電話 03 5842 6031 FAX 03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2008年9月1日 No.70

原水爆禁止2008年世界大会の成果を行動に 9月最初の6・9行動で 新国際署名「核兵器のない世界を」の飛躍を!



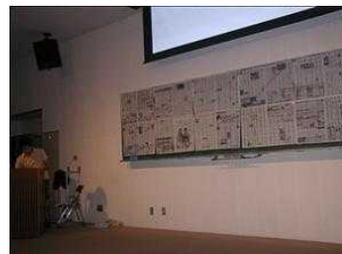
原水爆禁止2008年世界大会は、2010年NPT再検討会議に向けて「核兵器のない世界を」のアピールを確認し、国際キャンペーンをスタートさせました。その共通の行動として新国際署名「核兵器のない世界を」が全世界、全国の草の根からすばやく取り組まれ始めています。

まもなく第63回国連総会もはじまります。世界大会後、最初の全国的行動として9月6・9行動を成功させ、新署名の飛躍をつくり出しましょう。東京では、各界からの訴え、歌あり音楽ありと創意的な行動を予定しています。

(写真左) 新国際署名「核兵器のない世界を」ポスター

【千葉】東葛看護専門学校平和ゼミナールが授業で報告会

東葛看護専門学校平和ゼミナールは8月29日、世界大会報告会を行いました。大会に参加した学生3人を中心に事前に原爆とは何かを伝えるために、原爆投下によってその年の暮れまでに亡くなった21万人をイメージできるように、パンチで穴を開けた新聞紙を用意し、一つひとつの穴が人の顔だと思ってほしいと訴えました。(写真右)



報告会を開催するにあたり、平和ゼミナールの他のメンバーとも協力しあってレポートを作り、参加者に配布しました。

あとがきには、「はじめは『平和や戦争は難しそうだから、めんどくさい』と思っていたメンバーも、原子爆弾・水素爆弾のことを知るうちに、地球上からなくしていきたいと思うようになりました。また、自分たちがそう願い、行動していけば、なくすことができるという確信にもなりました」とメンバーの変化が綴られています。

東葛看護専門学校平和ゼミナールはこれからも、学ぶことや、署名などの行動を続けていきたいと張り切っています。東葛看護専門学校からは、さっそく日本原水協の事務所に新国際署名「核兵器のない世界を」155筆が届けられています。

【広島】新婦人県本部が新国際署名「核兵器のない世界を」デビュー

新婦人広島県本部は8月9日、「ピースデー行動」として原爆ドームに19人が集まりました。新しい署名用紙とチラシ100枚、パタパタ鶴200羽を準備し、ドームを訪れる方々に呼びかけました。日照りを柔らかく遮るドーム前の木立の中、1時間で304筆が集まりました。